

国民の命と暮らしを守り、「新たな日常」を築くための社会資本整備の推進

赤羽臨時議員提出資料

令和 3 年 5 月 25 日

- **自然災害は激甚化・頻発化**し、いつ、どこで災害が発生しても不思議でない状況。また、我が国の**インフラ老朽化は加速度的に進行**。

国民の命と暮らしを守るため、「防災・減災、国土強靱化のための**5か年加速化対策**」の**着実な推進**をはじめ、「より抜本的かつ総合的な**防災・減災対策**」と「計画的な**インフラの維持管理・更新**」にしっかりと取り組む。

ポイント

- また、2050年カーボンニュートラルを含めた**グリーン社会の実現**に向け、**インフラ分野のグリーン化**を進める。

ポイント

さらに、コロナを契機として**インフラ分野のDX**を進めるとともに、二地域居住等の**地方への人の流れを支える**ための社会資本整備や、**持続可能な経済成長を確実なものにする**ための社会資本整備を進めるなど、**社会経済構造の変化に挑戦**していく。

ポイント

- これらの取組を**戦略的・計画的**に進めるためには、**安定的・持続的な公共投資**が**必要不可欠**。

防災・減災が主流となる社会の実現 (ポイント 参考資料)

全国の首長、与党からの強い要請を受け、昨年末に閣議決定された、政府全体で**総事業費概ね15兆円程度を目途**とする「防災・減災、国土強靱化のための**5か年加速化対策**」により、取組を**更に加速化・深化**。



【ダム建設・ダム再生】

国土交通省関連の対策 (53対策)

激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策 (26対策)	予防保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策 (12対策)	国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進 (15対策)
--------------------------------	-------------------------------------	--

4 ページ参照

激甚化・頻発化する自然災害から**国民の命と暮らしを守る**ため、5か年加速化対策も活用し、ハード対策を加速化するとともに、あらゆる関係者の協働により**ソフト対策と一体**となった「**流域治水**」などの総力戦で挑む防災・減災対策や**防災力の強化**をさらに進める。

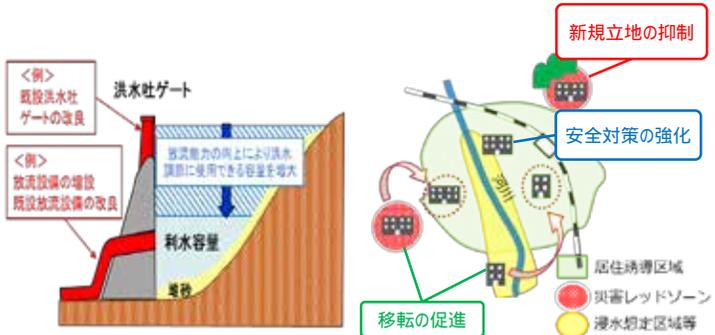
気候変動による降雨量の増大に備え、治水対策を抜本的に強化。流域治水のさらなる深化に向けて、**参画する関係者の拡大**、**流域特性に応じた施策の充実**、**財政面の充実**、**技術面の強化**を推進。

流域治水関連法に基づく**利水ダム等の事前放流の強化**、**官民の雨水貯留浸透施設の整備**や**ため池の活用**の推進のほか、**要配慮者利用施設の安全確保**のための**支援制度**や**土地利用規制の見直し**など、**縦割りを排除した取組**を推進する。

水害リスク情報空白域の解消、分かりやすい防災情報の発信のほか、**マイ・タイムラインへのデジタル技術の活用**による**避難行動支援**、**気象防災アドバイザー**（気象台OB・OG等）による**自治体支援**等により、**個人や地域の防災意識を向上し、地域防災力を強化**。



【「流域治水」の施策のイメージ】



【利水ダム等における事前放流の強化】

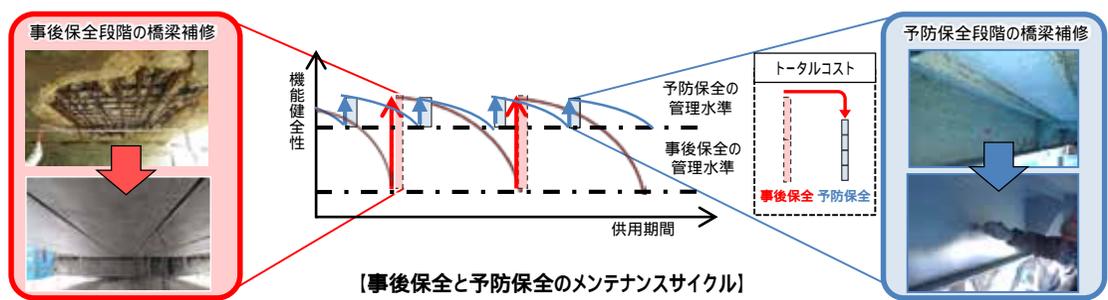
【要配慮者利用施設の安全確保のための支援制度や土地利用規制の見直し】



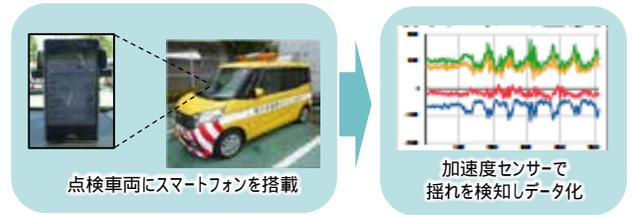
【気象防災アドバイザーによる自治体への支援】

【地域のワークショップで作成するマイ・タイムラインにデジタル技術も活用】

○ 加速度的に進行するインフラ老朽化に対応するため、インフラの機能に支障が生じる前に対策を行う「**予防保全**」へ**本格的に転換**するとともに、**新技術を活用したインフラの維持管理**を図ることで**メンテナンスコストの縮減**を図る。



【事後保全と予防保全のメンテナンスサイクル】



スマートフォンの加速度センサーを活用し、路面の段差を検出

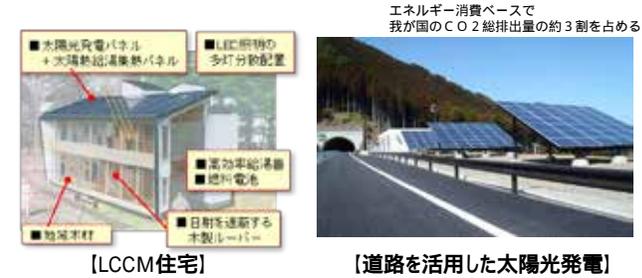
【新技術を活用した維持管理の例】

- 2050年カーボンニュートラルの実現、気候危機への対応など、グリーン社会の実現は、我が国の重要な政策課題。
- 地域のくらしや経済を支える幅広い分野を所管する国土交通省において、国土・都市・地域空間におけるグリーン社会の実現に向けた取組にチャレンジしていく。

横断的視点 **イノベーション等に関する産学官の連携** **地域との連携** **国民・企業の行動変容の促進**
デジタル技術の活用 **グリーンファイナンスの活用** **国際貢献・国際展開**

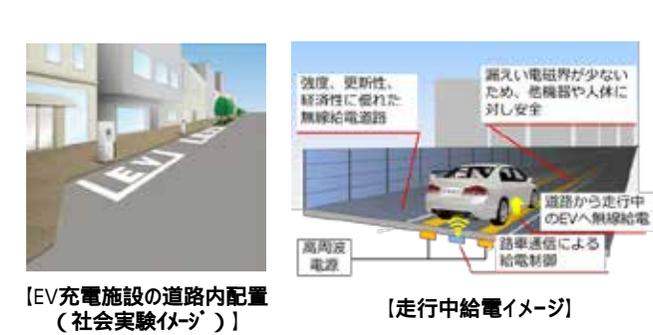
<省エネ・再エネ拡大等につながるスマートで強靱なくらしとまちづくり>

家庭・業務部門における省エネ、再エネ拡大等に向け、**住宅・建築物の更なる省エネ対策の強化**、インフラ等を活用した**太陽光発電等の再エネ導入・利用拡大**、都市部の街区内の包括的な脱炭素化の重点的な促進や気候変動リスクにも対応した**スマートで強靱なまちづくり**を推進。



<自動車の電動化に対応した交通・物流・インフラシステムの構築>

自動車の電動化に対応した都市・道路インフラの社会実装の推進のため、EV充電器の公道設置社会実験や走行中給電システム技術の研究開発支援などの取組を実施。



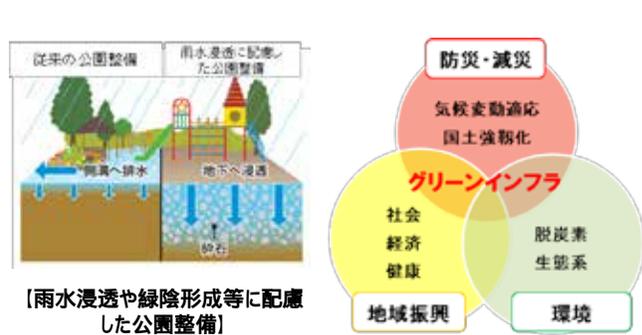
<港湾・海事分野におけるカーボンニュートラルの実現、グリーン化の推進>

脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じて「**カーボンニュートラルポート（CNP）**」の形成を推進。世界に先駆けた**ゼロエミッション船の商業運航**とその燃料供給インフラの整備を推進。また、**洋上風力発電の導入**を促進。



<グリーンインフラを活用した自然共生地域づくり>

「**グリーンインフラ**」の社会実装により、CO2吸収源対策のほか、生態系の保全、雨水貯留・浸透等の防災・減災、ポストコロナの健康でゆとりある生活空間の形成など、**持続可能で魅力ある地域づくり**を推進。



<デジタルとグリーンによる持続可能な交通・物流サービスの展開>

運輸部門における排出削減に向け、デジタル技術の活用等を通じ、公共交通の利用促進などの**スマート交通**や物流DXを通じたトラック輸送の効率化などの**グリーン物流を推進**し、効率化・生産性向上と環境配慮の両立を図る。



<インフラのライフサイクル全体でのカーボンニュートラル、循環型社会の実現>

道路、鉄道、空港、ダム等の**インフラサービスの省エネ化**のほか、建設施工段階でのICT施工の中小建設業への普及促進、水素や電気エネルギー等を動力源とする革新的建設機械の導入促進など、ライフサイクルの**各段階での脱炭素化や建設リサイクルを推進**。



インフラ分野のDXの推進 (ポイント 参考資料)

○ インフラ分野のDXを進め、国民のニーズを基に社会資本や公共サービスを変革すると共に、業務そのものや、組織、プロセス、建設業や国土交通省の文化・風土や働き方の変革、生産性向上を図る。

DXによる生産性向上・働き方改革

○ i-Constructionの推進やインフラデータプラットフォームの構築などにより、**生産性向上・働き方改革**を進める。

<データとデジタル技術の活用による生産性・安全性の向上>

建設現場にICTや5G等を導入し、省人化や、工事日数の削減を進め、**2025年度までに建設現場の生産性を2割向上**。



【i-Constructionによる生産性向上の取組】

【熊本地震の復興現場の無人化施工】

<デジタルデータの活用による働き方の改革、処遇改善の推進>

官民が有するデータを連携させることにより、**高度な防災情報の提供**や**監督検査、点検・管理業務の効率化**等を図る。また、**建設キャリアアップシステムの普及等による処遇改善**や**施工時期の平準化等による働き方改革**を推進。



【3D納品データ】

【国土交通データプラットフォームによるデータ連携】

【地下構造物 / 3Dマップ】



【水害リスク情報の3Dでの提供】



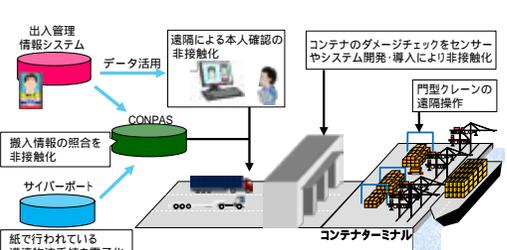
【監督検査業務の効率化】

新技術の社会実装による暮らしの向上

○ 新技術の社会実装を進め、**暮らしにおけるサービスの向上**を推進するとともに、**防災・減災対策の高度化・迅速化**を図る。

<物流DXの推進>

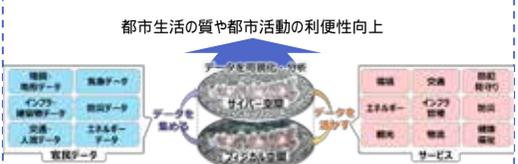
ポストコロナにおける新たな働き方や物流の生産性向上を実現するため、各種システムの連携により、セキュリティを確保した**非接触型の効率的な物流システム**を構築。



【セキュリティを確保した「非接触型」のデジタル物流システムの構築】

<スマートシティの推進>

新技術やデータの活用により、**市民に安全・安心な生活や利便性・快適性**を提供する。



サイバー空間と連携した自動走行モビリティ・ロボットの活用
【先行モデルプロジェクトでの取組例(大田区)】

<3D都市モデルの整備・活用>

建物などの都市空間をサイバー空間上で**3次元的に再現する「3D都市モデル」**を整備。また、これを活用したユースケース開発の実証実験を実施 (Project PLATEAU)。



【3D都市モデル (PLATEAU) の活用事例】

<防災・減災対策の高度化・迅速化>

防災・減災分野に**新技術を活用し、対策の高度化・迅速化**を図る。



【線状降水帯による大雨や台風の予測情報の飛躍的な精度向上】



【道路システムのDX ~ xROADの実現 ~】



【電気自動車等の災害時利用】

「新たな日常」に対応した持続可能な地域社会の形成

○ コロナを契機とした**住まい方・働き方・価値観等の変化**を踏まえ、「**新たな日常**」を実現するための取組を進める。

< ゆとりがあり居心地が良く歩きたくなるまちづくりの推進 >

ゆとりある豊かな暮らしの実現を図るとともに、賑わいのあるまちを作るため、官民の既存ストック利活用等による「**居心地が良く歩きたくなる**」**まちなかづくり**を進めるとともに、**ほこみち（歩行者利便増進道路）制度の活用**等による多様なニーズに応える道路空間の構築を推進。



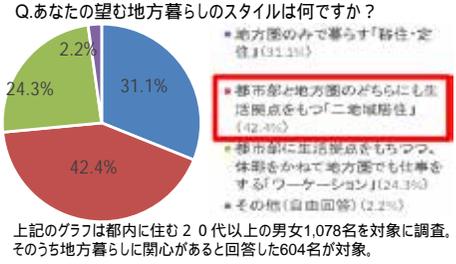
【官民一体で行う「居心地が良く歩きたくなる、まちなかづくり」】



【ほこみち制度の活用】
(神戸市道三宮中央通り線)

< テレワーク環境の整備や空き家等の活用を通じた二地域居住等の推進 >

東京一極集中の是正を図り、**地方への新たな人の流れを創出**するため、テレワーク環境の整備や空き家等の活用を通じた**二地域居住等**を推進。



【コロナ禍における国民の意識の変化】
(出典) (株)トラストバンク 「地方暮らしに関するアンケート」(令和2年6月)



【全国版空き家・空き地バンク成約実績(累計)】

< ポストコロナ時代の目指すべき国土構造の検討 >

ポストコロナ時代において、**地域生活圏の形成**など「**デジタルを前提とした国土の再構築**」を目指し、**新たな国土計画を前倒して検討**。

持続可能な経済成長の実現

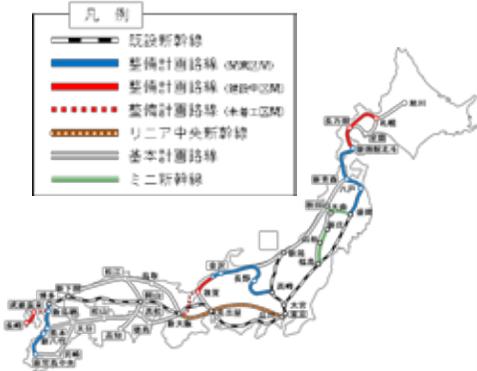
○ コロナ禍により落ち込んだ**経済を早期回復**させ、**持続可能な経済成長を確実**なものとするため、高規格道路、国際戦略港湾、整備新幹線など**ストック効果の高い社会資本整備**を推進する。



【三大都市圏等における環状道路の整備の促進】



【国際コンテナ戦略港湾政策の推進】



【整備新幹線、リニア中央新幹線の推進】

バリアフリー施策の更なる推進

○ 東京オリパラ大会のレガシーとしての「**真の共生社会の実現**」に向けて、**ハード・ソフト両面からのバリアフリーの取組を強化**。



【鉄道駅のバリアフリー化】



【新幹線の車椅子フリースペースのイメージ例】